

令和6年度第1回基山町まち・ひと・しごと創生推進会議

(要点筆記)

日 時：令和6年8月26日（月）午前10時00分～11時10分

場 所：基山町役場 4階大会議室

出席委員：12人

森田昌嗣 会長、坂本弘 副会長、田口英信 委員、原憲一 委員、
毛利博司 委員、野口美乃里 委員、平川伸子 委員、堀岡真也 委員、
渡辺正司 委員、井手悠輔 委員、田中光一 委員、熊本弘樹 委員

欠席委員：2人

事務局：3人

企画政策課：亀山課長、原係長、村田主任

出席者：19人

松田町長

総務課：平野課長

財政課：吉田課長

住民課：藤田課長

健康増進課：村上課長

福祉課：戸井課長、松田参事

こども課：山本課長、舟木参事

産業振興課：大石課長、佐藤参事

まちづくり課：井上課長、城本参事

定住促進課：山田課長

建設課：酒井参事

教育学習課：古賀浩課長

税務課：古賀満課長

議会事務局：井上局長

出納室：寺崎会計管理者

傍聴者：0人

1 開会

2 基山町まち・ひと・しごと創生推進会議委員委嘱、任命

3 町長あいさつ

4 会長・副会長あいさつ

5 議題

（1）基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の改訂について

（2）基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の進捗状況及び事業評価について

6 その他

7 閉会

1 開会

(事務局により開会。)

2 基山町まち・ひと・しごと創生推進会議委員委嘱、任命

(令和6年4月1日より新たに委員となった方に対し、町長から委嘱書を交付)

3 町長あいさつ

本日は、お忙しいなかお集まりいただき、基山町の未来のために様々な議論をしていただくことに対して心よりお礼申し上げます。

今日おいでいただいた方の何人かは基山町の総合計画審議会委員にもなっている。総合計画という基山町の最上位計画があって、その中にまたいくつか計画があるうちのメインがこのまち・ひと・しごと創生推進会議である。

これは地方創生が始まった時にそれを動かすためにできた仕組みであり、この総合戦略をつくった。その時もちょうど総合計画を作ったばかりだったので、総合計画から町の戦略になるようなものをピックアップして自前で総合戦略を作ったのが10年前になる。

その時私は副町長だったので、委員の席に座っていた。総合計画という町の全体計画があってその中でもより戦略的で前向きでより様々な地域活性化に繋がるものをピックアップしたものがまち・ひと・しごと創生総合戦略だった。

これが、デジタル庁ができた際に、国にならって基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略となった。何が大きく変わったかというとはほとんど変わっておらず、もともとデジタルや情報化というのは総合戦略のメインの内容だったので、あえてデジタルと言う必要もないような話だったが、デジタル庁ができたことで名前を変え、中身も少し変えて作ったのが去年の話。

今日のテーマの一つ目はその戦略自体を変える改訂という話、それから二つ目がこの戦略の令和5年度の進捗状況と事業評価、効果検証を行う。厳密に言うと、去年はまだまち・ひと・しごと創生総合戦略だったので、名前はデジタル田園都市国家構想総合戦略に変わっているが、まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価をしていただくという少しややこしいことになっている。

なぜこんなややこしいことになっているかというのを少し別の面から見ると、地方創生やもともとのまち・ひと・しごと創生総合戦略、現在のデジタル田園都市国家構想総合戦略は基本的に主管官庁が内閣府となっている。

ここが大きな違いで、国土交通省や経済産業省、環境省などいわゆる中央省庁がいろいろまたがっているもの、複数の省庁が共同でやるようなものを内閣府が取りまとめており、地方創生や総合戦略という形になっている。

わかりやすい話を一例出すと、道を作る場合にほとんどの国道、県道、大きな町道は社会資本整備総合交付金（社交金）という国土交通省が持つ交付金を使用している。しかし、最近の例でいくと、三国・丸林線という国道からけやき台に入る道路は地方創生道整備推進交付金で綺麗にした。これは内閣府の交付金である。補助率が国土交通省は55%、内閣府は50%ということで分は悪いが、今、国土交通省の予算は町の小さな道に

はほとんどつかない。内閣府の道整備推進交付金は、計画を作って町道と林道を一体的に整備するもので、農林水産省と国土交通省にまたがるので内閣府が行っている。については地方創生道整備推進交付金という交付金を国土交通省が持っている社交金や農林水産省が持っている林道の交付金とは別に設けるという形になっている。

そういったものがいくつかあって、今回、議題（１）で改訂があるが、これは実は下水道と合併処理浄化槽の整備を入れ込むためのもの。下水道といえば国土交通省で、上水道は今度の４月から厚生労働省が担当していたものが国土交通省に変わっており、上下水道を全部国土交通省ですることになっているが、合併処理浄化槽やし尿処理はまだ環境省でやっている。今回内閣府が行っている下水道事業というのは、合併処理浄化槽やし尿処理と公共下水道を一体的に整備するもの。交付金の額は非常に少ないし、制限はいろいろかかるが、今、下水道事業も国土交通省の補助がほとんどつかない。道は要求額の１割程度、下水道も町が整備するものについては３割程度しかつかない。そのため要求額の１０割、８割をつけていただける内閣府が所管する事業に基山町としては少しシフトしていつているということ。

これについて、意外と他の市町は面倒だからやらない。省庁がまたがるもので内閣府と新たに事業を行うよりも、もともと実施していた社交金などをルールの中でやった方が簡単なので。もちろん国道など大きな道は社交金がまだ付くので、そちらを選択する方が良いが、その辺は自治体によって違う形になると思っている。今日の議題（１）の改訂の中で「なぜ、下水道の話が出てくるのか」、「総合戦略やデジタルの戦略とは違うのではないか」といった疑問があるといけなないので事前に少し説明させていただいた。

あと、デジタル庁ができてもう２回、それからこども家庭庁を３回訪問させていただき、今いろいろな事業をしている。デジタル庁の単独事業も基山町は既に４本させていただいており、そのうちの１本は今日、久留米大学の学長などご出席のもとプレス発表をさせていただく予定となっている。

こども家庭庁にも基山町の取組をＰＲし、新しい事業を最初にご紹介いただくなどして、事業に取り組んでおり、非常に難易度が高いものを今、計画しているところ。まだ途中であり、イメージとしてこういうことができないかと考えているのが、病児保育施設である。病後児保育施設というのは病気がある程度治った場合のものであり、既に基山町にあるが、病児保育施設というのは病気の子どもを預かるもの。役場や市役所に病児保育施設があるものを聞いたことがなく、病院で実施している。病院が自治体から委託を受けて実施するという感じだが、これを役場につくれないかと動いているところ。もちろん医療に関する部分を担保しなければならないので、簡単なことではないが、そういったことを今、国とやりとりしている。

今日、経済産業省九州経済産業局から平川地域経済課長にお越しいただいているが、基山町のこども課長をしていただいた時に、基山っ子みらい館を建てていただいて、その時は地方創生の交付金を使わせていただいた。町の保育所建設には厚生労働省から補助金は出ないが、彼女がまさに内閣府の地方創生の予算を持ってきてくれて、内閣府事業として基山っ子みらい館ができたという経緯がある。

そういう意味でいうと、この地方創生という制度ができて本当に基山町には様々な予算がきており基山町の発展に繋がっていることから、この総合戦略というのは本当にメ

インの事業になるので、ぜひ、今日いろんな効果検証等について委員の皆様、それぞれ専門の立場から積極的にご意見をいただければと思う。これからもどうぞよろしくお願いします。

4 会長・副会長あいさつ

(基山町まち・ひと・しごと創生推進会議設置要綱第5条に基づき、副会長に坂本弘委員を選出)

(森田会長あいさつ)

今年度も会長をさせていただく。より良い基山町を目指して忌憚のないご意見をいただきたいと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

(坂本副会長あいさつ)

この4月から区長会会長となり、区長は2期目に入っている。よろしくお願いします。

(会長が議長となり進行)

5 議題

(1) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の改訂について

(議長)

それでは、(1) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の改訂について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の改訂について説明)

(議長)

ただいまの事務局からの説明について、御意見、御質問はあるか。

(委員より意見、質問等なし)

(議長)

ないようなので、議題(1)については事務局案で承認してもよろしいか。

⇒承認

(2) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の進捗状況及び事業評価について

(議長)

次に、(2) 基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略の進捗状況及び事業評価について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標①基山町への新しい「しごと」の流れをつくる】について説明。)

(議長)

基本目標①について、御意見、御質問はあるか。

(委員)

②特産品等販路拡大事業について、販路拡大の支援が最大の事業でありそれは数値的に出ないと思うが、ふるさと名物市場の売り上げで目標を出しているのであれば、それに対する費用がいくらぐらいかかっているのか示していただきたい。

(産業振興課ブランド化推進室長)

ふるさと名物市場については産業振興協議会に対して町から補助金を出しており、金額が令和5年度は補助金350万円と委託料60万円となっている。

(議長)

他に御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標①基山町への新しい「しごと」の流れをつくる】の2つのプロジェクトは、総合戦略のKPI達成に有効であると評価してよいか。
⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標②基山町への新しい「ひと」の流れをつくる】について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標②基山町への新しい「ひと」の流れをつくる】について説明。)

(議長)

基本目標②について、御意見、御質問はあるか。

(委員)

交流人口と関係人口の実績の取り方というのはどのようなになっているのか。

(事務局)

交流人口についてはJR基山駅とけやき台駅の乗降客数、甘木鉄道基山駅と立野駅の乗降客数、高速基山パークアンドライド利用者数とコミュニティバス利用者数、最後に観光施設入込客数調査の合計値で出している。

関係人口については町内企業への町外からの勤務者数、子育て交流広場の町外からの

延べ利用者数、図書館や憩の家の町外からの利用者数、移住体験住宅利用申請者数、ふるさと納税者数、町内の体育館や町民会館、キャンプ場などの利用者数、総合体育館のジムトレーニング室の町外からの利用者数、東明館高校の卒業者の総数、CSOへの町外からの会員数、婚活イベントの町外からの参加者数、ふ・れ・あ・いフェスタの町外出店者数、空き家バンクの町外利用希望者数、文化スポーツ団体への町外からの加入者数の合計値で出している。

(委員)

②おもてなし環境整備事業での案内サインはJR基山駅前につけられたものかと思うが、ここでQRコードを導入して多言語対応をされているが、QRコードを読み込まれた数がカウントできるというようなシステムではないか。

(定住促進課長)

案内サインについては、毎年町内に何基かずつ設置をしており、令和5年度は城戸インターから基山(きざん)の方へ降りてすぐの最初の交差点に設置した。QRコードを読み取ると基山町のホームページに飛ぶようになっているため、ホームページの閲覧数をカウントすることはできる。

(委員)

QRコードを利用したかどうかは分からないということか。

(定住促進課長)

そのとおり。

(議長)

他に御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標②基山町への新しい「ひと」の流れをつくる】の3つのプロジェクトは、総合戦略のKPI達成に有効であると評価してよいか。

⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり】について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり】について説明。)

(議長)

基本目標③について、御意見、御質問はあるか。

(委員)

寺婚のイベントに男女 12 名ずつが参加されて、第 3 希望までで 14 組マッチングできたということについて、一人の人が複数の人とマッチングしたという理解で良いか。

(定住促進課長)

おっしゃられるとおり。一人が何名かとマッチング成立したという形になっている。

(委員)

K P I の社会動態による人口増について、移住定住施策が非常に効果的だったということだが、この中で移住定住されてきた方の人数というのは分かるのか。

(定住促進課長)

住宅取得補助金を使われたかどうかというのは町で確認できるが、それ以外に補助金を使わずに転入されてきた方もいらっしゃるので、この 125 人という数字は移住定住による人数、ただし住宅取得補助金を使われた方はこの半分ぐらいになると考えている。

(議長)

他に御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標③結婚・出産・子育ての希望をかなえるまちづくり】の 3 つのプロジェクトは、総合戦略の K P I 達成に有効であると評価してよいか。

⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標④安心と安全をベースにオール基山のまちづくり】について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標④安心と安全をベースにオール基山のまちづくり】について説明。)

(議長)

基本目標④について、御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標④安心と安全をベースにオール基山のまちづくり】の 3 つのプロジェクトは、総合戦略の K P I 達成に有効であると評価してよいか。

⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標⑤基山力を活かした人材活用と人材育成のまちづくり】について説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標⑤基山力を活かした人材活用と人材育成のまちづくり】について説明。)

(議長)

基本目標⑤について、御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標⑤基山力を活かした人材活用と人材育成のまちづくり】の2つのプロジェクトは、総合戦略のK P I 達成に有効であると評価してよいか。
⇒承認

(議長)

それでは、【基本目標⑥誰もが活躍できるユニバーサルなまちづくり】について説明をお願いします。

(事務局)

(事務局より【基本目標⑥誰もが活躍できるユニバーサルなまちづくり】について説明。)

(議長)

基本目標⑥について、御意見、御質問はあるか。

特に無いようなので、【基本目標⑥誰もが活躍できるユニバーサルなまちづくり】の2つのプロジェクトは、総合戦略のK P I 達成に有効であると評価してよいか。
⇒承認

(議長)

本日予定していた議題がすべて終了したので、進行を事務局にお返しする。

6 その他

(事務局)

最後に現在策定中である第6次基山町総合計画策定の進捗状況について事務局より説明させていただく。

(事務局より第6次基山町総合計画策定の進捗状況について説明)

7 閉会

(事務局により閉会。)

～午前11時10分閉会～